

学校だより巻頭言

令和5年度のスタート

校長 安養 貢

4月より城端中学校の校長として着任いたしました、安養と申します。保護者の方や地域の方々と力を合わせて、生徒たちのために精いっぱい努力いたします。どうぞよろしくお願ひします。

さて、今月7日、たくさんの方々にご参列いただき、入学式を執り行うことができました。60名の新入生が加わり、全校177名の生徒で、令和5年度がスタートしました。

式辞では、自分で選んだ進路へと進んでいくための心と身体の成長を目指すこと、「自主自立」「誠心誠意」「不撓不屈」の校訓を大切に過ごすことなどを新入生に伝えました。緊張しながらも中学生らしい真剣な顔付きで話を聞いてくれていました。

入学式では、新入生のほとんどがマスクを着用していました。4月1日に文部科学省より出された「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」によると、学校教育活動においては、児童生徒及び教職員に対して、マスクの着用を求めないことが基本とされています。新入生にも入場前には、学年担当教諭から、「マスクは外してもよい」ということは伝えられていました。それでも実際は、外さない生徒の方が圧倒的に多い状況でした。「感染への不安」「顔を見せたくない、はずかしい」「慣れているから」等の理由が考えられます。

いろいろな変化に対応していくのは、大人でも難しいことです。生徒たちはこれまでも、わたしたちさえ経験したことのない状況の中、さまざまな制約、我慢を強いられてきました。そんなに簡単に切り替えられるものではありません。これから中学校で行われる授業や行事等、いろいろな機会を通して、一人一人の気持ちを大切に支えていけたらと思っています。

場所、状況、活動によって、マスクを付けた外したり、相手と距離をとったり、咳エチケットをしたりする判断に迫られることもあるでしょう。正しく判断できないときもあると思いますが、地域の方々には、温かく見守り、優しく教えていただけたらと思います。



今年度も城端中学校の活動にご理解とご協力をよろしくお願ひします。

